

市立福知山市民病院大江分院経営強化プランの概要(令和6年度実績評価版)

団 体 名		福知山市						
プ ラ ン の 名 称		市立福知山市民病院大江分院経営強化プラン						
策 定 日		令和 6 年 3 月 日						
対 象 期 間		令和 6 年度 ~ 令和 9 年度						
病院の現状(令和5年度)	病院名	市立福知山市民病院大江分院			現在の経営形態		公営企業法全部適用	
	所在地	京都府福知山市大江町河守180番地						
	病床数	病床種別	一般	療養	精神	結核	感染症	計
				52				52
		一般・療養病床の病床機能	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	
				24	28	52		
診療科目	科目名	内科・小児科・リハビリテーション科						
(1) 役割・機能の最適化と連携の強化	① 地域医療構想等を踏まえた当院の果たすべき役割・機能	○ 地域の实情にあわせ、令和4年度より急性期病床を一部減床し、圏域で不足する回復期病床に転換 ○ 地域包括ケア病床により急性期医療の後方支援病院としての役割を果たすとともに、患者の在宅復帰を支援 ○ 慢性期病院としても地域を支える						
	② 地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能	○ 在宅療養支援病院・訪問看護ステーションおおえ・訪問リハビリの機能強化 ○ 在宅医療をうけることへの医療風土づくり ○ 地域密着型病院として在宅医療を推進						
	③ 機能分化・連携強化	○ 市立福知山市民病院本院との機能分化及び連携 ○ 当院と市立福知山市民病院本院で医療資源を共有し、効率的に安定した経営を継続						
	④ 医療機能等指標に係る数値目標	2023年度 (令和5年度実績)	2024年度 (令和6年度実績)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)		
	医療機能にかかるもの	リハビリ実施数(単位/年)	11,281	9,758	12,000	12,000	12,000	
		訪問診療件数(件/年)	896	814	780	780	780	
		訪問看護件数(件/年)	2,783	2,987	2,550	2,550	2,550	
⑤ 一般会計負担の考え方(繰出基準の概要)	地域を守る医療機関としての役割を果たすために必要な経費に対して、算定基準に基づいた額を繰り入れ(算定基準の詳細についてはプランに記載)							
⑥ 住民の理解のための取り組み	○ 当院の状況や活動をホームページや広報誌で発信 ○ 本プランを当院ホームページに掲載し当院の方向性について発信 ○ 毎年度本プランの実績評価を公表							
(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革	① 医師・看護師等の確保	○ 京都府立医科大学をはじめとした医師派遣元との関係強化 ○ 病院WEB説明会・インターンシップ・奨学金制度・医師住居の確保等の取り組み ○ 学習環境を含めた教育システムの充足						
	② 臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保	○ インターネットを活用した病院説明会 ○ レジナビフェアオンライン(合同病院説明会)、近畿地区臨床研修病院説明会等への参加						
		2023年度 (令和5年度実績)	2024年度 (令和6年度実績)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)		
		在籍医師数(常勤)(人)	3	2	3	3	3	
		在籍看護師数(常勤)(人)	22	23	23	22	22	
	臨床研修医(人)(本院含む)	11	12	11	12	12		
③ 医師の働き方改革への対応	○ 適切な労務管理の実施 ○ タスクシフトの推進による医師及び看護師等医療従事者の業務負担軽減							

(3) 経営形態の見直し	経営形態の現況 (該当箇所)に✓を記入)	<input type="checkbox"/> 公営企業法財務適用 <input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 民間譲渡						
	経営形態の見直し(検討)の方向性	<input type="checkbox"/> 安定した経営を継続できているため、現在の経営形態を継続する <input type="checkbox"/> 地域環境の変化に留意し、各種経営形態に係る考察は継続する						
(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取り組み	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染症対策で培った平時からの感染症対策 <input type="checkbox"/> 第二種感染症指定医療機関である本院と連携、情報共有し感染症対策に取り組む							
(5) 施設・設備の最適化	① 施設・設備の適正管理と整備費の抑制	<input type="checkbox"/> 施設・設備の適切な維持管理と計画的な更新 <input type="checkbox"/> 地域の医療需要にこたえるための設備・医療機器等の整備						
	② デジタル化への対応	<input type="checkbox"/> IT化基本方針、医療情報システム活用方針に基づき積極的にシステムを活用するとともに、国の進める「医療DX」にも対応していく <input type="checkbox"/> 医療情報システム運用管理規程に基づく適正な情報管理 <input type="checkbox"/> 情報セキュリティに関する研修の実施						
(6) 経営の効率化等	① 経営指標に係る数値目標	2021年度 類似病院平均	2023年度 (令和5年度実績)	2024年度 (令和6年度実績)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	2027年度 (令和9年度)	
	ア) 収支改善に係るもの							
	経常収支比率 (%)	103.4	102.9	105.4	102.8	102.7	102.7	
	修正医業収支比率 (%)	70.1	89.8	93.3	90.5	90.6	90.8	
	イ) 収入確保に係るもの							
	診療単価(入院)(円) (地域包括病床)	27,511	33,993	34,595	31,300	31,300	31,300	
	診療単価(入院)(円) (療養病床)		19,039	19,351	18,500	18,500	18,500	
	診療単価(外来)(円)	9,514	8,432	8,240	9,000	9,000	9,000	
	病床利用率 (%)	62.1	85.6	92.4	88.9	89.4	89.9	
	ウ) 経費削減に係るもの							
	材料費対医業収入比率 (%)	14.4	3.8	5.0	5.9	5.9	5.9	
	薬品費対医業収入対比 (%)	7.7	2.6	3.6	4.3	4.3	4.3	
後発医薬品使用割合 (%)	-	81.8	84.4	81.7	81.9	82.0		
② 経営強化プラン対象期間中の各年度の収支計画等	別紙記載							
その他特記事項								

(別紙)

資本的収支

(単位:千円)

年度	R4 年度 (決算)	R5 年度 (決算)	R6 年度 (計画)	R6 年度 (決算)	差	R7 年度 (計画)	R8 年度 (計画)	R9 年度 (計画)
区分								
入	1. 企業債	0	61,500	0	0	0	0	0
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0
	3. 他会計負担金	34,425	35,588	33,489	34,059	570	33,718	33,952
	うち基準内繰入金	18,871	19,942	18,358	18,320	△ 38	18,137	18,262
	うち基準外繰入金	15,554	15,646	15,131	15,739	608	15,581	15,690
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0
	6. 国(県)補助金	0	0	0	429	429	0	0
	7. 工事負担金	0	0	0	0	0	0	0
8. 固定資産売却代金	0	36	0	0	0	0	0	
9. その他	0	0	0	0	0	0	0	
収入計(A)	34,425	97,124	33,489	34,488	999	33,718	33,952	34,188
支	1. 建設改良費	3,059	70,507	11,000	2,447	△ 8,553	11,000	11,000
	2. 企業債償還金	33,041	33,263	33,489	33,489	0	33,718	33,952
	3. 他会計長期借入金返還金	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	0	0	0	0	0	0	0
支出計(B)	36,100	103,770	44,489	35,936	△ 8,553	44,718	44,952	45,188
差引不足額(B)-(A)(C)	△ 1,675	△ 6,646	△ 11,000	△ 1,448	9,552	△ 11,000	△ 11,000	△ 11,000
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	1,664	6,428	10,950	1,441	△ 9,509	10,950	10,950
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他	10	218	50	7	△ 43	50	50
計(D)	1,675	6,646	11,000	1,448	△ 9,552	11,000	11,000	11,000
補てん財源不足額(C)-(D)(E)	0	0	0	0	0	0	0	
当年度許可債で未借入又は未発行の額(F)	0	0	0	0	0	0	0	
実質財源不足額(E)-(F)	0	0	0	0	0	0	0	
他会計借入金残高(G)	0	0	0	0	0	0	0	
企業債残高(H)	371,117	399,354	374,365	365,865	△ 8,500	332,147	298,195	264,007

一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	R4 年度 (決算)	R5 年度 (決算)	R6 年度 (計画)	R6 年度 (決算)	差	R7 年度 (計画)	R8 年度 (計画)	R9 年度 (計画)
収益的収支	(1,111) 63,361	(1,020) 73,305	(915) 69,001	(1,408) 72,841	(493) 3,840	(815) 69,001	(713) 69,001	(610) 69,001
資本的収支	(15,554) 34,425	(15,646) 35,588	(15,131) 33,489	(15,739) 34,059	(608) 570	(15,581) 33,718	(15,690) 33,952	(15,799) 34,188
合計	(16,665) 97,786	(16,666) 108,893	(16,046) 102,490	(17,147) 106,900	(1,101) 4,410	(16,396) 102,719	(16,403) 102,953	(16,409) 103,189

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額を記入すること。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰出金について」(総務副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。